

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【公開番号】特開2008-1923(P2008-1923A)

【公開日】平成20年1月10日(2008.1.10)

【年通号数】公開・登録公報2008-001

【出願番号】特願2006-170585(P2006-170585)

【国際特許分類】

C 23 C 16/455 (2006.01)

H 01 L 21/285 (2006.01)

H 01 L 21/28 (2006.01)

【F I】

C 23 C 16/455  
H 01 L 21/285 C  
H 01 L 21/28 301 R

【手続補正書】

【提出日】平成21年5月15日(2009.5.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0069

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0069】

図14(b)は実施例1-2及び比較例1-2の結果を示したグラフである。このグラフに示すように比較例1-2に比べて実施例1-2で前記TCにより検出されるシャワー ヘッド4の温度は低く、従って実施例1-2のシャワー ヘッド4の表面温度は比較例1-2のシャワー ヘッド4の表面温度に比べて抑えられていることが分かる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0070

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0070】

また図14(b)のグラフの600~700付近の温度範囲において実施例1-2のグラフの傾きは比較例1-2のグラフの傾きよりも小さく、従ってこの範囲において実施例1-2では比較例1-2に比べてシャワー ヘッド4の温度上昇が抑えられているといえる。